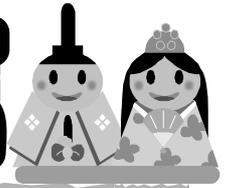




市民活動センター ★たちかわ通信



◆編集・発行◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ

〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47

☎ 042-529-8323 / Fax:042-548-1724

✉ aiaivc@whi.m-net.ne.jp / URL : <http://www.tachikawa-shakyo.jp/skct/>

◆開所日・時間◆

月～金曜日 8:30～19:00 / 土曜日 8:30～17:00 ※日曜日・祝祭日はお休みです。

市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

2012・3 Vol.74

第31回おもしろボランティア大学「楽市案内人」募集

4月22日(日)に昭和記念公園で行われる春の楽市でイベントスタッフを募集しています。

内容は、来場者に会場内を案内するボランティアと、障害のある方の付き添いをしながら会場をまわるボランティアです。

経験者と一緒なので、ボランティアが初めてという方も楽しく参加していただけます。

ボランティアに興味はあるけれど、一歩踏み出すきっかけがない方、会場案内を通して、実際に活動されている多くの人や団体と出会ってみませんか。

■「楽市案内人」募集

対象：ボランティアに興味のある方

日時：平成24年4月22日(日)9:00～12:00

集合場所：昭和記念公園 みどりの文化ゾーン
「あけぼの口」前

内容：①会場案内 ②障害者の付き添い

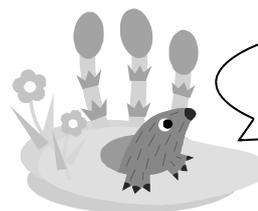
持ち物：帽子、防寒具、飲み物、筆記用具

定員：①30名 ②若干名

締切り：平成24年4月18日(水)

申込み：市民活動センターたちかわ

☎042-529-8323 (担当:丸山、田中)



今回は、障害のある方を案内するプランもあるよ

<今まで参加したボランティアの声>

- ・立川に住んでいたけれど、楽市ははじめて参加しました。いろいろな人に出会えて楽しかった。
- ・今回参加して、ボランティアをはじめるとききっかけになりました。

<< 今月号のもくじ >>

- | | |
|------------------------------------|--------|
| ○第31回おもしろボランティア大学
「楽市案内人」募集 | P. 1 |
| ○立川市社会福祉協議会(社協)の
ロゴが完成しました | P. 2 |
| ○「相馬市災害ボランティアセンターの
11ヶ月」に参加しました | P. 3 |
| ○第30回おもしろボランティア大学報告 | P. 3 |
| ○平成24年度ボランティア保険・行事保険 | P. 4-6 |
| ○情報コーナー | P. 4-6 |
| ○地域福祉コーディネーター活動報告 | P. 7 |
| 栄町・若葉町/上砂町・一番町・西砂町 | P. 7 |
| ○立川市社会福祉協議会 ふれあい相談 | P. 8 |

立川市社会福祉協議会(社協)のロゴが完成しました

社協職員で組織された“社協の広報活動を多角的に検討していくチーム”＝『広報プロジェクトチーム』が始動したのは、昨年8月3日のことです。各係から6名の職員が集結し、会議を重ねること8回。“市民の方に少しでも社協を知ってもらいたい！”という想いがこの度、ロゴというカタチとなって誕生いたしました。

ロゴとはすべての企業・団体にとって『無二の存在』ということが言えます。理念がなくては本会の活動が成り立たないのと同じように、ロゴも「なくては成り立たないもの」として、職員全員の投票により候補作から選出されました。

こちらのロゴは、市民のみなさんと『ともに支えあう双葉』のような存在でありたい、という願いと同時に、『職員の更なる成長を期した新芽』

をイメージして作成しました(印刷は白黒ですが、本物は緑色になります)。

こちらのロゴは今後、名刺やチラシなど、様々なシーンで活用する予定となっています。

様々なバリエーションを現在検討中

“双葉のロゴ”が、これからみなさまの目に留まる日がもう間もなくやってくると思います。ただロゴの周知とともに大切なのは“社協のこと”をもっと広く市民のみなさまに知っていただくこと。『ロゴができて中身が備わっていない!』とお叱りを受けぬよう、ロゴ以外の社協広報についても今後、鋭意に取り組んで参ります。今後とも“社協が見える広報活動”に是非ご期待ください!

北多摩西部ブロック社協職員研修会 「相馬市災害ボランティアセンターの11ヶ月」に参加しました

テーマは「大震災とボランティア」。福島県相馬市社協職員で、相馬市災害ボランティアセンター長(現生活復興ボランティアセンター)の今野さんのお話を伺いました。

相馬市災害ボランティアセンターは、震災から9日後の3/20に開所しました。そのときのスタートメンバーはわずか11名で、運営を手伝ってくれるボランティアはひとりもいませんでした。今野さんは市内にある企業や行政職員OBなど、日頃からのネットワークを利用して協力を得ました。避難所を回り、若い方にも声をかけた結果、被災者である市民もボランティアとして集まりました。

普段、社協は様々な市民や団体、企業とお付き合いをさせていただいています。震災時にはそういったネットワークが一番大事で、いざというときに生きてくると感じました。

9/15に災害ボランティアセンターが閉鎖されるまで1,551件、延べ11,369人のボランティアが相馬市で活動しました。



現在、災害ボランティアセンターは生活復興ボランティアセンターと名称を変えています。市民が仮設住宅に入居し、ニーズも物資、片付けなどの緊急支援から、生きがい・仕事づくりなど生活の再建に関するもの変わっています。今の時期は復興への変化が見えにくく、入居者が精神的にも孤立してしまう時期だそうです。入居者の見守りや個別のニーズ把握、お茶会やサロンの開催など、新たな支援方法で今野さんたち相馬市社協職員は市民のために取り組んでいます。

しかし、東京にいるボランティアの役割が終わったわけではありません。これから仮設住宅からの引越など新たなニーズが出てくる可能性があります。県外からの支援が必要なときのために常に全国に情報を発信し、震災を風化させない努力もされています。

行政は「命をつなぐ」、社協は「生活をつなぐ」役割。だから支援をし続ける。そんな言葉がとても印象的でした。

○相馬市生活復興ボランティアセンター
<http://d.hatena.ne.jp/somasaigai/>

第30回おもしろボランティア大学報告

■第30回おもしろボランティア大学

1月8日に市民活動センター登録団体の和太鼓「趣」と協働で開催しました。

当日は16名が参加し、趣が行うチャリティー演奏会の会場設営・受付・誘導などのボランティア体験をしました。

○ボランティアをしてみても。。。

- ・帰りに来場者から「ありがとう」と言ってもらえて嬉しかった。
- ・初めてのボランティアだったけど、楽しかった。
- ・出来ることから始めたと思った。

というような感想をいただきました。

「趣」の小学生に教えてもらいながら準備をしました。



人と人の関わりを大切に
心の絆を大事に

和太鼓「趣」 奥住秀樹

○和太鼓「趣」との協働

昨年9月に代表の奥住さんから「スタッフとしてコンサートを手伝ってくれるメンバーを増やしたい」という相談をいただきました。

市民活動センターたちかわ運営委員会では、おもしろボランティア大学に参加したボランティアの方々が「趣」の活動に共感し、今後スタッフとしてメンバーに加入することができる機会になればと企画しました。

終了後のアンケートでは、「趣」の活動に参加したいというボランティアが10名いらっしゃいました。



会場案内をしました！

平成24年度 ボランティア保険・行事保険について

■ボランティア保険について

ボランティア保険は、①ボランティア活動中の事故によりボランティア本人がケガをした、②活動中に他人の身体や財物に損害を与えた場合に、法律上の損害賠償を補償する保険です。

自宅から活動場所までの経路も補償されるため、ボランティア活動をされている方やこれから始めてみたい方におススメの保険です。

なお、平成24年度分の加入申込みは、3月上旬より文末に記載の窓口にて受け付けています。詳しくは、市民活動センターたちかわへお問合せください。

○保険期間

平成24年4月1日0:00～平成25年3月31日24:00
※中途加入の場合は、加入手続き完了日の翌日0:00から平成25年3月31日まで

○平成23年度からの変更点

- (1)全プランの補償金額が変更になります。
- (2)天災プランのみ補償対象となっていた「熱中症危険補償」が全プランで補償の対象となります。



■行事保険について

国内において、福祉活動やボランティア活動などを目的として、または、市民活動の一環として、非営利の団体が主催する行事参加中に、①行事参加者が偶然な事故でケガをした、②行事主催者が行事参加者など他人の身体や財物に損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合の損害賠償補償、の2つの補償がセットになった保険です。

但し、この保険は行事参加者全員(主催者、スタッフ等を含む)を報告する制度となっているため、参加者全員を特定できない行事は対象外となりますのでご注意ください。

○平成23年度からの変更点

- (1)補償金額及び保険料(掛金)等、大きな変更点はありません。

○加入窓口

市民活動センターたちかわ ☎042-529-8323
あいあいステーション ☎042-540-7484
(伊勢丹立川店6階)

※パンフレットは下記よりダウンロードできます。
<http://www.tokyo-fk.com/> (東京福祉企画)

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

● ● ● イベント・講習・講座 ● ● ●

■平和都市宣言20周年記念

《連続基調講座》永遠平和のために！「なぜ戦争は起こるのか」

「戦争はなぜ起こるのか」について歴史学の立場から、具体的な事例(日清・日露戦争と日中・日米戦争の比較)を挙げて解説します。

特に20世紀に入って戦争が大規模化・大衆化するとともに、国家や政治指導者の意思を超えて戦争が拡大し、やがて取り返しの付かない事態になっていくことを明らかにすることで、現在においては「限定戦争」が成り立たないことを伝えたいと思います。

日時：平成24年3月11日(日) 14:00～16:00
場所：高松学習館(立川市高松町3-22-5)
講師：加藤聖文氏(人間文化研修資料館・国文学研究資料館 助教授)
定員：50名(申込順)
参加費：無料
保育：5人程度(1歳～学齢前。おやつ代100円)
申込み：高松学習館 ☎042-527-0014



■キネマたちかわ無料上映会「あつい壁」

昭和28年、熊本で起きた黒髪小学校事件を基に、一家族の悲劇を通してハンセン病への偏見と差別を描いた作品です。

日時：平成24年3月13日(火) 10:00～12:00(9:30開場)
場所：西砂学習館 第一教室(立川市西砂町6-12-10)
参加費：無料。直接会場へお越しください。
問合せ：キネマたちかわ ☎042-531-8003(渡辺さん)



■NPO等のネットワーク化に向けたキックオフ・フォーラム

立川市では多様な主体が連携・協働して地域課題に取り組むために、地域自治のしくみづくりに向けた取り組みを進めています。

多様な主体が地域課題に取り組むためには、コミュニティの再生と様々な団体のネットワーク化が必要です。その実現に向けて、キックオフ・フォーラムを開催しますので、ぜひご来場ください。

日時：平成24年3月17日(土) 13:00～15:30(開場12:30)
場所：立川市市民会館 展示室(立川市錦町3-3-20)
内容：基調講演「コミュニティデザイン」 山崎亮氏(studio-L代表)
旧庁舎跡施設・市民活動支援機能の説明
交流会
定員：50名(申込順)
参加費：無料
申込み：立川市総合政策部企画政策課
☎042-528-4302 / Fax : 042-521-2653 / ✉kikakuseisaku@city.tachikawa.lg.jp
氏名、電話番号、団体名(NPO等に所属されている方のみ)をお伝えください。

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■みんなの展示場 中村洋久絵画館からのお知らせ

<柴崎町絵画館>(立川市柴崎町2-21-17)

○第5回身近な街の風景「水彩画スケッチ展」

「みんなの展示場」の水彩画スケッチ教室で学んでいるメンバー約20名(60点)の総括展示会です。

日 時：平成24年3月3日(土)～31日(土) 土日祝日開催 10:00～16:00

○水彩画スケッチ同好会(初級)会員募集

旅先などでちょっとスケッチ出来るように「F4版(約21cm×15cm)」で習えます。初心者大歓迎!

日 時：毎月2回 第2、第3土曜日 10:00～12:00

会 費：2回で2,000円(入会金なし)

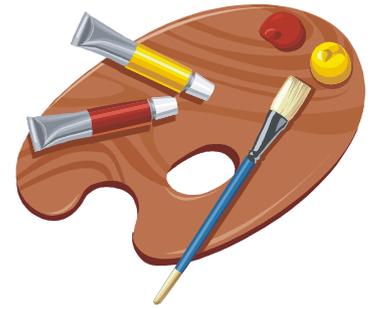
○中級水彩スケッチ同好会

すでにスケッチ教室などで習った経験のある方で、もうワンランク上を目指している方のために、大学等で講師をしているプロ画家が教えます。

日 時：毎月第2日曜日 10:00～14:30

会 費：3,000円

※絵手紙の講師も募集しています。詳しくはお問合せください。



問合せ：みんなの展示場 中村洋久絵画館

☎& Fax：042-524-4702 / ✉h-naka77@zat.att.ne.jp(中村さん)

■ゼロから始める‘円氣功’体験レッスン

氣を休め、ご自身の体と心の声を聞いてみませんか?氣功の基本はリラックスにあります。心身ともにバランスのとれた、本来の姿に戻していきます。簡単な動きで行なっていきますので、どなたでもお気軽にご参加ください。いつも3～6名程のアットホームな教室です。

日 時：平成24年3月7日(水)、3月22日(木) 10:30～11:30

場 所：NPO法人円十字協力内(立川市錦町1-15-19 2階)

参加費：1,000円

その他：参加費の一部は、円十字協力ボランティア支援事業の一環である、アジアの学生の支援や国内外の施設等への支援金とさせていただきます。

申込み：NPO法人円十字協力

☎042-528-0036 / ✉info@enjuji.org(千葉さん、野原さん)

■東京多摩いのちの電話 電話相談員ボランティア募集

「東京多摩いのちの電話」では第29期の電話相談員を募集します。

前期研修：平成24年4月14日(土)～6月30日(土) 土曜日14:00～16:00・全10回

場 所：亜細亜大学(武蔵野市境5-24-10)

受 講 料：20,000円

締 切 り：平成24年3月31日(土)

申 込 み：募集要項希望者は、90円切手を貼り住所・氏名を明記した返信用封筒を、下記宛てに送付してください。(募集要項はホームページでもダウンロードできます。)

〒185-8691 国分寺郵便局私書箱46号

「NPO法人東京多摩いのちの電話」事務局 募集要項係

問 合 せ：NPO法人東京多摩いのちの電話

☎042-328-4441 / Fax：042-328-4440 / URL：http://www.tamainochi.com

●情報をお寄せください! ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■牡鹿半島へボランティアに行きませんか？

牡鹿半島の小湊浜地区は、ワカメや牡蠣養殖の盛んな漁村です。昨年3月11日の東日本大震災で、その設備や船を全て流失しました。全てを失った中、10月下旬に種付けをしたワカメの収穫が3月から始まります。その作業の支援依頼が現地の漁師からありました。お手伝いしていただける方はご連絡ください。

○ボランティア先

宮城県漁連・表浜支所 石巻市小湊浜の漁師の活動

○作業内容

ワカメの収穫作業の手伝い(作業小屋内の作業です)

○期間

平成24年3月1日(木)～4月30日(祝)まで ※期間限定

○日程

水曜日：23:59の高速バスで新宿出発

木曜日：7:35石巻駅前着。この日は被災地の視察と受入れ先との顔合せ

金曜日～日曜日：8:00～16:00作業

月曜日：9:11の路線バスで小湊浜出発、新宿着18:20

○持ち物

作業着、手袋は受入れ先で貸与します。帽子、ホッカイロ等は各自でご用意ください。

○宿泊・食事

宿泊所はコンテナハウスを受入れ先で用意します。

希望者には民宿(6,000円)があります。(素泊り3,000円)

食事は三食全て受入れ先で用意します。風呂は毎日入れます。(市の施設400円)

○費用

交通費は各自でご負担願います(約11,500円)。貸し布団代一泊1,000円(計4,000円)

○その他

ボランティア保険に入ります。(保険料は、牡鹿半島を支援する会で負担します。)

○連絡先

いわみ
牡鹿半島を支援する会 現地支援担当(石見さん)

☎&Fax：042-537-3238／☎090-9104-0928

✉k6.iwami@agate.plala.or.jp／URL：http://oshikahanto.blog.so-net.ne.jp



■PIVOT(ピボット)基金助成募集

東京都遊技業協同組合(都遊協)では、東京都内を主な活動区域とし、青少年の健全育成活動を行っているボランティアグループに、必要な資金の助成を行います。

青少年の健全育成活動を行っている、ボランティアグループやNPOなどが対象です。

○助成内容

下記の(1)から(5)のいずれかの事業で、平成25年3月31日までに実施(終了)するものを助成対象とします。

(1)学習会・研修会の開催 (2)調査・研究の実施 (3)福祉教育・ボランティア啓発の実施

(4)器具・機材の購入 (5)その他

○助成金額および助成件数

1グループ30万円以内／5グループ

○応募受付期間

平成24年2月13日(月)～4月13日(金) 当日消印有効

○応募・問合せ先

ボランティアステーション PIVOT基金事務局 〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町1-11-30-615

☎&Fax：0422-28-7728(受付時間：月～金 13:00～18:00)

✉vs@vstation.gr.jp／URL：http://www.vstation.gr.jp(申請用紙はダウンロードできます)

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

地域福祉コーディネーターだよ!

栄町・若葉町

地域福祉コーディネーターは住民のみなさんと一緒に「孤立のないまち」を目指して地域福祉活動をすすめます。

●男性介護者の集い

この企画は、昨年度からわかば地域包括支援センター(以下「包括」と)共催ではじめました。一番初めに開催したときの参加者はゼロでしたが、今では近隣市も含めて7~8名くらいの男性が参加されています。それぞれの介護の工夫や乗り切り方などを交流し、私たち主催者の方が学ぶことが多いです。また、昨年12月には「男性介護者の現状と支えるしくみ」と題した講演会も開きました。

定例会は隔月で開催しています。お知り合いで「自力でがんばる」と無理をして介護に携わっているような男性がいらっしゃったら、是非この会の存在をお伝えください。

日時:4月7日(土)13:30~15:30

会場:幸学習館



12月の講演会の様子

●老人ホームに入るにはいくらかかる?

「介護が必要になったらどこに住んだらいいの?」というのは高齢者の大きな不安です。包括との共催で既に数回開催し、今では「定番企画」になりました。介護保険の施設と民間の有料老人ホーム

について、費用を中心に説明しています。本当に最低限のポイントに絞り「大体月に〇〇円あればこういう所を利用できる」というのが分かり易く、参加者の評判も上々です。



包括の職員を紹介

●団地でのつながり作り

以前ご紹介した「若葉町団地見守り懇談会」主催のお食事会。現在は団地内のブロックごとに毎月開催するスタイルに発展して、より一層ご近所のつながり作りにつなげています。

目の前で参加者同士が「お知り合い」になっていく様子を見るのはとても嬉しいです。介護予防や防災の人材発掘も兼ねています。子育て中の方も参加していただきたいです。



お食事はボランティアの手作りでとても美味

栄町・若葉町

地域福祉コーディネーター連絡先 担当:早川

☎042-537-7147 Fax : 042-537-7157

✉sakaewakaba@room.ocn.ne.jp

立川市若葉町3-45-2

北部東わかば地域包括支援センター内



上砂町・一番町・西砂町

3月に開催する地域情報です。

「ささやかな しかし大事にしていきたい」そんな発見や出会いにつながるかもしれません。

●家族介護者教室「きさらぎ会西原さんをお招きして」

かみすな地域包括支援センターでは奇数月第2(水)に家族介護者教室を開催しています。今回は認知症のご家族と暮らした経験談を直接に伺えます。介護の専門家とはまた違った視点でのお話です。

参加費は無料。直接会場にいらしてください。

日時:3月14日(水)13:30~15:30

会場:西砂学習館

ゲスト:西原恵子さん

/認知症高齢者を支える家族の会「きさらぎ会」

●地域防災学習会「立川での災害を考える」

昨年3月の震災は「私たちの生活は災害と隣り合わせにある」ということを知らしめる出来事でした。専門家や行政からの発信も注意深く受け取っていきたいものですが、今回は市民の視点で「立川での災害」を学び合います。

日時:3月18日(日)13:00~15:00

会場:松中団地大集会所

(一番町5-8-5 松中団地操車場隣り)

講師:矢野和孝さん/立川市災害ボランティアネット

定員:80名 申込み不要

直接会場へ(お車でのお来場はご遠慮ください)

参加費:無料

共催:松中団地自治会、立川市災害ボランティアネット、立川市社会福祉協議会



●お茶とおしゃべりの会

近所の会館や集会所など、歩いて行ける場所でのお茶飲み会の開催が広がっています。1回¥100程度の参加費で、散歩がてらの参加が出来ます(事前申し込み不要)。

「近所で開催しているグループはないか」「お茶とおしゃべりの会を開いてみたい」という方は地域福祉コーディネーターまで。参加できる場所の紹介や開催のお手伝いをさせていただきます。

上砂町・一番町・西砂町

地域福祉コーディネーター連絡先 担当:枝村

☎042-534-9501 Fax : 042-534-9502

✉edatamae@blu.m-net.ne.jp

立川市上砂町5-7-4

北部西かみすな地域包括支援センター内



●情報をお寄せください! ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

立川市社会福祉協議会 ふれあい相談

地域の身近な場所で気軽に相談できる無料の初期相談窓口です。市民の生活に即した専門的なご相談ができます。相談を希望の方は、お電話または窓口にてご予約ください。

相談の種類		実施日	時間	相談員	場所
法律相談	法律全般	第1・3・4・5(土)	13:00 ～16:00	司法書士	社協 あいあい ステーション (伊勢丹立川店 6階ハートフル ステーション)
		第2(日)		弁護士	
	税金	偶数月 第1(日)		税理士	
	年金	偶数月 第4(日)		社会保険労務士	
	相続	第2・4(火)		相続アドバイザー	
	行政手続	第3(火)		行政書士	
高齢者福祉	偶数月 第1(水)	介護支援専門員			
福祉のしごと	第1(火)	キャリア支援専門員			
ふれあい(心配事など)	第1・3・5(木)	民生委員			

※ふれあい相談については予約不要です。

法律相談等に関するご予約・お問合せは・・・立川市社会福祉協議会あいあいステーションへご連絡ください。

相談の種類	実施日	時間	相談員	場所
成年後見	第2(土)	13:00 ～16:00	司法書士 社会福祉士	社協 あいあい ステーション

成年後見相談に関するご予約・お問合せは・・・立川市社会福祉協議会地域あんしんセンターたちかわへご連絡ください。

相談の種類	実施日	時間	相談員	場所
アルコール	第2・4(水)	13:00 ～16:00	立川断酒新生会	立川市総合福祉 センター
ふれあい(心配事など)	第2・4(水)	13:00 ～16:00	民生委員	立川市総合福祉 センター

※アルコール相談については、予約は不要です。

※ふれあい相談については、電話による相談もお受けします。☎042-529-8426

●立川市社会福祉協議会

立川市富士見町2-36-47立川市総合福祉センター

☎042-529-8300 / Fax:042-529-8714 / ✉aiaics@whi.m-net.ne.jp

開所時間 平日8:30～19:00 土曜日8:30～17:00 休館日 日祝日

●社協あいあいステーション

立川市曙町2-5-1伊勢丹立川店6階ハートフルステーション内

☎042-540-7484 / ✉aiaistn@mvc.biglobe.ne.jp

開所日・時間：伊勢丹立川店営業日 10:00～18:00



■「市民活動センター★たちかわ通信」を常設しているところ(下記の場所で受け取ることができます)■

立川市社会福祉協議会・市内各学習館(旧公民館)・図書館・福祉会館・学習等供用施設
フレンド書房・グルメシティ立川若葉店・モスバーガー立川高松町店・
トヨタ西東京カローラ立川富士見町店・レストランサラ・東京ボランティア市民活動センター
洋菓子のお店プルミエール・窯焼きパン工房ゼルコバ・コミュニティカフェ ステッチ・梅の湯

◆一部地域に新聞折込をさせていただいています◆

ＹＣ読売新聞立川北部サービスセンターの皆様のご好意により、
読売新聞をご購読の方は折り込みにて配布されます。(栄町・高松町・曙町の一部)